

第4回北日本オープンヨットレース Supported by HellyHansen

共同主催	東北学生ヨット連盟 宮城県セーリング連盟
後援	東北セーリング連盟
会場	閉上ヨットハーバー(宮城県名取市閉上東須賀地先)
大会期日	2019年5月17日(金)~2019年5月19日(日)

レース公示(NoR)

1 適用規則

- 1.1 本大会は、『セーリング競技規則2017-2020』（以下『規則』と表記）に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。
- 1.3 国際スナイブ級について、SCIRA 規則の『国内選手権および国際選手権大会運営のための運営規則』は同規定9.1に定められたレースを行う最大風速に関する規程を除き、適用しない。
- 1.4 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.4.1 [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.4.2 [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

2 競技者・支援者への通告

- 2.1 競技者または支援者への通告は、レース・オフィス前に設置された公式掲示板に掲示される。

3 帆走指示書の変更

- 3.1 帆走指示書(以下『SI』という)の変更は、それが発効する当日の08:30までに掲示される。ただし、レース日程の変更は、前日の18:30までに掲示される。
- 3.2 規則90.2に基づいて、以下の手順で水上においてはSisを適用する

3.2 参加申込み

別紙 参加申込書に参加料の振込受領書を添えて、平成31年5月5日(金)まで下記あてには電子メールで必着すること。平成31年5月5日以降に参加を申し込む場合は、ペナルティー・フィーを課す。
(ペナルティーフィー：1000円/艇)

【送付先】

氏名：北日本学生ヨット選手権大会 事務局

電子メール：north-japan.sailing△gmail.com (△は@に直してください。)

4 参加費用

4.1 エントリー費

宮城県内で活動している学生チーム：8000円/艇

宮城県外で活動している学生チーム：5000円/艇

社会人チーム：8000円/艇

※レセプション費は、含まれない。

4.2 エントリー費の振込

エントリー費は以下の口座に、期限内に振り込むこと。

振込先：七十七銀行南町通支店 普通預金 店コード200 口座番号 5015205

名義：ヤマシタ ミサキ

振込期限 平成31年5月5日(金)

5 競技方法

- 5.1 乗員は1艇2名とし、原則として艇は自チーム所有艇とするが、レース委員会の承諾を得た場合には、チャーター艇も可とする。

6 セール

- 6.1 原則として、大会期間中は受付時に示したセール番号を使用すること。ただし、レース委員会が認めた場合には、他のセール番号の書かれたセールを使用できる。

- 6.2 国際470級はスピネーカーとメインセールに書かれている番号が一致していること。
また国際470級のセールは基本計測が終了していること。

7 レース日程

7.1 各日の日程

5月17日(金)

11:00-15:00	受付
16:30	レセプション受付
17:00	レセプション開始

5月18日(土)

08:00-08:30	受付
09:00-09:30	開会式・ブリーフィング
10:25	国際470級 第1レース予告信号掲揚予定時刻 国際スナイプ級は国際470級のスタートに引き続き行われる。 以降のレースは引き続き行う。(以下同様。)

5月19日(日)

8:30	ブリーフィング
9:25	国際470級 その日最初のレースの予告信号掲揚予定時刻

TBD

表彰式

※1：レース数は2日間で8レースとする。

※2：最終日は14:00以降にスタート予告信号は発せられない。

※3：一日最大5レースとする

8 帆走指示書の配布

5月上旬に、大会ホームページと関係団体のホームページ上に公開する。

また、大会当日に帆走指示書の配布は行わない。

9 得点方式

9.1 シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。

9.2 4レース未満しか完了しなかった場合には、艇のシリーズの得点は、レースの得点の合計とする。

9.3 4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

10 無線通信

10.1 緊急の場合を除き、レース中の艇は無線の送受信をしてはならない。またこの制限は携帯電話にも適用される。

11 賞

11.1 各クラスとも、第1位から第3位の選手に賞状と記念品を贈呈する。

12 責任の否認

12.1 このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4『レースをすることの決定』参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物的損害又は人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

13 問い合わせ先

13.1 当レガッタに関する問い合わせは、次の通りである。

北日本学生ヨット選手権 事務局

佐藤佳奈子(Tel:080-5746-8881)